

駅東口に Rough(ラフ)開店

～軽食と喫茶のお店～

私の趣味のひとつにゴルフがあります。みなさんも知ってのとおりゴルフは、いかに少ない打数でホールアウトするかと競う競技です。少ない打



数にするために、フェアウェイと呼ばれる所を狙って打つのですがラフに入ることがしばしば・・・。

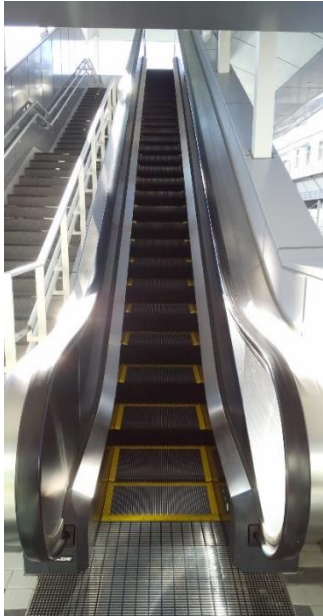
さて、ラフの日本語訳はご存じでしょうか。

ラフは日本語で「^{あら}粗い」という意味です。

川俣駅東口の明和メディカルセンタービル A 館(西館)2 階に、軽食と喫茶が楽しめるお店「Rough(ラフ)」という喫茶店が誕生しました。ちなみに「あらい」さんが経営しています。



【デッキからの眺め】



川俣駅からですと、2階コンコースから東のペデストリアンデッキ(空中回廊)を渡った突き当たりにあります。

A館(西館)の地上から行くには、エレベーターを2階に上った正面が入り口です。ペデストリアンデッキ(空中回廊)からですとエスカレーターを登り180°回転をすると入り口になります。

【エスカレーター】

この Rough(ラフ)ですが、中に入ると4人掛けテーブルが5つと、カウンターに椅子が8脚あり、合計28人座ることができます。



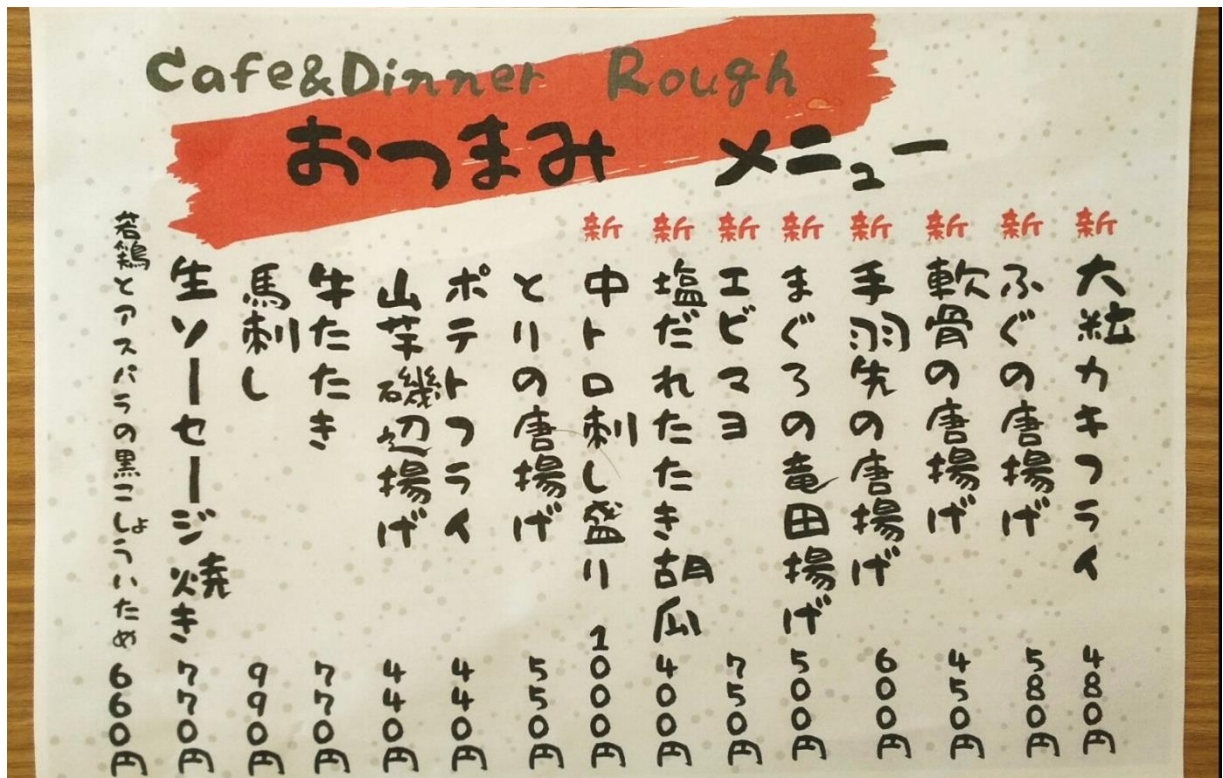
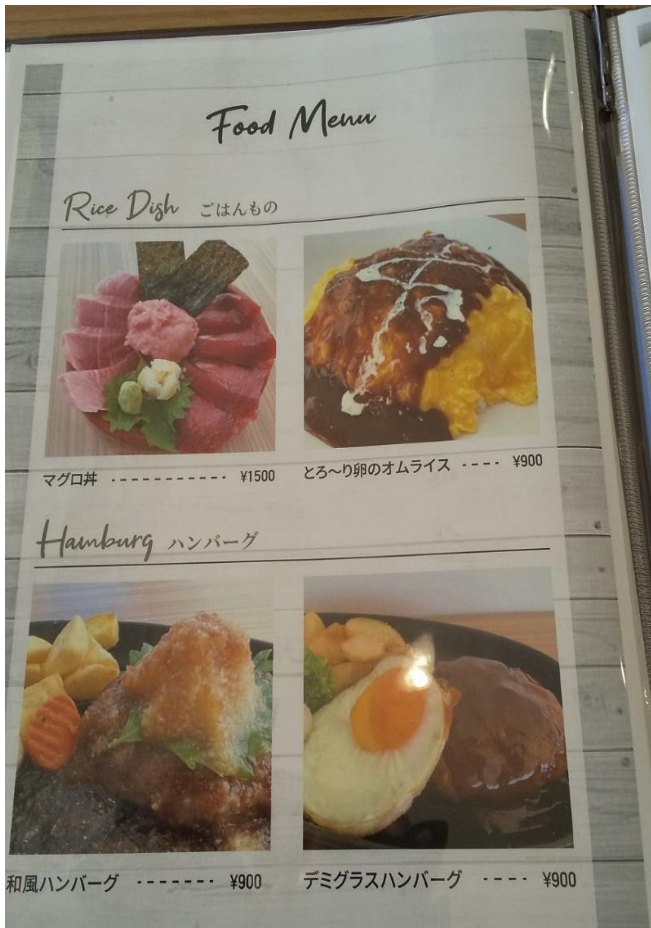
【広い店内】

そして、思ったよりもメニューがたくさんあって驚きました。コーヒーやピザは当たり前ですが、ハンバーグ定食やマグロ丼まであります。他にもナポリタンやミートソース等おいしいパスタがあります。極めつけは、ビールや酎ハイ、ハイボール等アルコールやつまみもありました。

すでに看板メニューとなっているのが、若い人に大人気の「クロッフル(アイス付き)」で、これはクロワッサンとワッフルを掛け合わせたものだそうです。

川俣駅前の新名所として、明和町の憩いの場としても末永く繁盛してほしいものです。





【一部メニュー表を掲示しますのでご覧ください】

駅を利用する方はもちろん、そうでない方も気軽に立ち寄れる明和町の新しいグルメスポットです。

「あらい」さんが経営されますが、決して「粗^{あら}い」場所ではありません。とてもおしゃれで、スペルは違いますが、笑い（ラフ：laugh）があふれる場所になると思います。

是非お立ち寄りください。

令和3年12月3日

明和町長 富塚もとすけ